

# 尼北だより



学校通信 第486号

平成29年6月30日

尼崎市立尼崎北小学校

校長 都倉 功 充

## 熱く燃えた体育大会頑張った尼北っ子

6月17日(土)は、紅白最後まで力の限り正々堂々と戦いました。全力で走る姿、力の限り引き合うエネルギー、リズムに乗ったダンスなど、どれもこれまでの成果を十二分に出し切っていました。練習の中ではうまくいかないこともあったでしょう。しかし、繰り返し練習したり、自分たちで考え話し合い力を合わせたりしたからこそ、素晴らしい演技ができたのです。そして、達成感や大きな成長があったのです。子供たちのそんな姿から、尼北っ子の持つ可能性を感じると共に、誇らしく思いました。

保護者の皆様、暑い一日でしたが、精一杯の声援を送っていただき、誠にありがとうございました。また、PTAの役員の皆様におかれましても、受付やパトロールなどで支えていただき、感謝申し上げます。

さあ、1学期も残すところあと1ヵ月となりました。7月は、1年の中の大きな節目の月です。1学期の自分のやってきたことをしっかり振り返りましょう。学習した内容の理解、学習態度、友だちとの関係、先生や家の人への態度など。そして、夏休みをどう過ごすか、2学期から何を頑張るかといったことについて目標を立てるのです。それができる人は、強く、たくましく、かしこい人になっていきます。竹がしななって折れにくいのは、いくつもの丈夫な節があるからです。人も同じで、節目節目で自分を見つめ、人生の節をしっかりつけることで、少々の困難にも負けない、しなやかで強い人へと成長していくことでしょう。

